

- 問1 世界の住居に見られる「高床式」の建築様式について、シベリアなどの寒冷地で見られるものと、東南アジアなどの熱帯で見られるものを比較した記述として正しいものはどれですか。（2016年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. シベリアの高床式は地面からの放射冷却を防ぐ目的であり、熱帯の高床式は地面からの反射熱を避ける目的である。 | 2. シベリアの高床式は永久凍土が溶けて地盤が緩むのを防ぐ目的であり、熱帯の高床式は風通しを良くし湿気や害虫を防ぐ目的である。 | 3. シベリアの高床式は床下に家畜を飼育する空間を作る目的であり、熱帯の高床式は猛獣の襲撃から身を守る目的である。 | 4. シベリアの高床式は積雪による建物の倒壊を防ぐ目的であり、熱帯の高床式はスコールによる洪水被害を防ぐ目的である。 |
|---|---|---|--|
- 問2 サウジアラビアのメッカ付近で見られるような、年間を通して気温が非常に高いにもかかわらず、降水量が極めて少ないために樹木の生育が困難な地域の状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|-----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 季節風の影響により夏にまとまった降水があるため、大規模な農業が行われている。 | 2. 降水量よりも蒸発量の方が多いため、地表の水分が不足している。 | 3. 一年中気温が高く降水量も非常に多いため、熱帯雨林が形成されている。 | 4. 高緯度に位置しており、太陽の光が届きにくいため地力が低い。 |
|---|-----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
- 問3 地中海沿岸に位置するイタリアなどの地域における農業の特色について、気候との関わりに着目して説明した文として最も適切なものはどれですか。（2025年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 夏の涼やかな気候を利用して飼料作物を栽培し、乳牛を飼育して乳製品を生産する酪農が中心となっている。 | 2. 温暖で湿潤な気候を利用して、家畜の飼育と穀物栽培を同程度に行う混合農業が広く行われている。 | 3. 夏の高温と乾燥に耐えるオリーブやオレンジなどの樹木作物と、冬の降水を利用した小麦の栽培を組み合わせている。 | 4. 年間を通じて雨が多い気候を生かし、さとうきびやコーヒーなどの作物を大規模に栽培している。 |
|--|--|--|---|
- 問4 北アフリカなどの乾燥帯に位置する地域では、樹木が育ちにくいと、周囲にある土を固めて乾燥させた「日干しれんが」が伝統的な建材として使われてきました。このような住居において、壁を厚く作り、窓を極端に小さく設計している主な理由として正しいものはどれですか。（2026年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 湿気がこもるのを防ぐために通気性を確保し、激しい雨による建物の腐食を避けるため | 2. 日中の強い日差しを遮り、厚い壁によって室内の温度上昇を抑えるとともに、砂嵐の侵入を防ぐため | 3. 地震が発生した際に、建物が柔軟にシななって揺れを吸収し、倒壊するのを防ぐため | 4. 冬の厳しい寒さに備え、室内の暖房効率を高めるために太陽光を最大限に取り入れるため |
|--|--|---|---|
- 問5 北緯50度付近に位置するロンドンでは、1月の平均気温が約5度、8月の平均気温が約18度と年較差が小さく、同緯度の他の地域に比べて冬が温暖です。このように、高緯度のわりに冬が暖かく、降水量が年間を通じて安定している気候をもたらす主な要因の組み合わせとして、適切なものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 中緯度付近を一年中吹く偏西風と、高緯度まで北上する暖流の北大西洋海流 | 2. 赤道付近から吹く貿易風と、南極付近から北上する寒流のペルー海流 | 3. 北極付近から吹き下ろす極東風と、北太平洋を循環する寒流の親潮 | 4. 夏と冬で吹く向きが逆になる季節風と、日本付近を北上する暖流の黒潮 |
|---------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
- 問6 宗教と人々の生活文化の関わりについて述べた文として、統計的な背景と因果関係が正しいものを次の中から選びなさい。（2018年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 西アジアや北アフリカの国々では、イスラム教の戒律によって豚肉の摂取が禁じられているため、他の家畜に比べて豚の飼育頭数が極端に少ない。 | 2. インドなどの南アジア諸国では、ヒンドゥー教によって豚肉を食べる習慣が一般化しているため、牛の飼育を上回る統計が示される。 | 3. 東南アジアのイスラム教徒が多い地域では、経済発展に伴い宗教的な禁忌が緩和され、豚の飼育頭数が急速に増加している。 | 4. 地中海沿岸の国々では、キリスト教の影響で羊の肉を食べることが禁じられているため、豚や牛の飼育が中心となっている。 |
|---|---|---|---|
- 問7 二酸化炭素の排出量が多い中国やインドなどの国々は、国際的な排出削減の話し合いにおいて、先進国に対して「公平な負担」を求める主張をすることがあります。これらの国々が主張する、削減義務に関する背景として最も適切な説明はどれですか。（2019年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 産業革命以降、長年にわたって二酸化炭素を排出し続け、現在の地球温暖化を招いたのは先進国であるという考え方 | 2. 新興国には森林が多く、二酸化炭素の吸収量が排出量を上回っているため、統計上の数値は無視できるという考え方 | 3. 新興国は人口が多いため、国全体の排出量は多くても、一人あたりの排出量は先進国より少ないため削減は不要であるという考え方 | 4. 先進国が高度な環境技術を無償で提供しない限り、新興国には排出を制限する国際法上の義務は一切発生しないという考え方 |
|---|---|--|---|
- 問8 南北アメリカ州の主要国であるアメリカ合衆国とブラジルは、ともにヨーロッパ諸国との歴史的なつながりからキリスト教を主に信仰していますが、伝統的な食文化には違いが見られます。宗教はキリスト教が主流であり、かつ伝統的な食文化において米を主食として取り入れている国として、最も適切な国を選びなさい。（2024年 福井県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-----------|---------|------------|
| 1. カナダ | 2. アルゼンチン | 3. ブラジル | 4. アメリカ合衆国 |
|--------|-----------|---------|------------|
- 問9 世界の宗教別人口割合を示した統計資料において、アメリカ合衆国で最も高い割合を占め、ドイツではその誕生を祝うクリスマスマーケットが伝統行事として定着しているなど、ヨーロッパや南北アメリカ大陸を中心に世界で最も多くの信者が信仰している宗教を選びなさい。（2023年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|----------|-------|----------|
| 1. ヒンドゥー教 | 2. イスラム教 | 3. 仏教 | 4. キリスト教 |
|-----------|----------|-------|----------|
- 問10 ある農産物の2013年における世界生産量シェアを見ると、1位の中国が15.0%、2位のイタリアが10.4%、3位のアメリカ合衆国が10.0%を占めています。イタリアが世界有数の生産国となっているこの農産物の名称と、その栽培がイタリアで盛んな理由の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2017年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. パナナ：熱帯の気候が必要であり、イタリア南部が一年中高温多湿であるため。 | 2. 綿花：夏に大量の水を必要とするため、アルプス山脈からの雪解け水を利用できるため。 | 3. 小麦：夏に多くの雨が必要のため、地中海沿岸の湿潤な夏季の気候を利用できるため。 | 4. ぶどう：夏の乾燥に強いという特性が、地中海沿岸の気候に適しているため。 |
|---|---|--|--|
- 問11 南アメリカのアマゾン川流域で行われている伝統的な農業において、森林を燃やす理由として最も適切な説明はどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 森林を燃やして生じる灰を肥料にすることで、養分の乏しい熱帯の土地で農作物を育てるため。 | 2. 燃やした後の広大な土地を大規模な農園とし、輸出用のコーヒーやカカオを栽培するため。 | 3. 森林を燃やすことで地面の温度を上げ、寒冷な気候でもトウモロコシが育つようにするため。 | 4. 害虫を駆除するとともに、灰を家畜の飼料に混ぜて大規模な放牧を行うため。 |
|--|--|---|--|